



## セーリング競技会



---

# Information #04

## プロテスト委員の利害関係の可能性と対応について

---

プロテスト委員からの自己申告に基づく利害関係の可能性と、プロテスト委員会としての対応の一覧を次表に示します。

プロテスト委員会 Protest Committee

2023年10月7日

No.	プロテスト委員	利害関係 (CoI) の可能性	対応
1	増田 開	京都府連の副理事長。選挙で選ばれてはいない。手当や謝金などを受給したことはない。代表選手の選考に関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、京都府の艇が当事者となる審問にはアサインしない。
2	増田 開	京都大学ヨット部OB会の会員であり、年会費を支払っている。同OB会が経済的にも支援している京都大学ヨット部の部員が参加している。470の京都府、スキッパーとクルー	CoIがある。 470級のフリートにはアサインしない。 当該艇が当事者となる審問にはアサインしない。
3	岡部 幸司	福岡県セーリング連盟副会長。選挙で選ばれていない。手当や謝金などを受給したことはない。福岡代表選手の選考には関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、福岡県の艇が当事者となる審問にはアサインしない。
4	岡部 幸司	九州大学ヨット部OB会の会長を務めている。手当や謝金などを受給したことはない。九州大学ヨット部OB会の年会費を支払っている。同OB会が経済的にも支援している九州大学ヨット部のOB・OGが参加している。広島県470級の2名は九州大学OB、熊本県470級の1名は九州大学ヨット部を退部したメンバーである。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、広島県の470級艇が当事者となる審問にアサインしない。
5	橋元 隆	鹿児島県セーリング連盟理事。選挙で選ばれていない。手当や謝金などを受給したことはない。鹿児島代表選手の選考には関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、鹿児島県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
6	橋元 隆	九州大学ヨット部OBで年会費を払っている。広島県470級の2名が同時期に九州大学ヨット部に在籍していた。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、広島県の470級艇が当事者となる審問にアサインしない。
7	富松 潔	九州大学在職中に、九州大学ヨット部顧問教員をしていた。九大執行部や九大事務とのコミュニケーションや、ヨット部のルールアドバイスなどをする事もあったが、現在は全く関係性を有していない。手当や謝金などの金銭授受の関係は全くない。九州大学ヨット部OBが本大会に参加している。広島県470級の2名は九州大学OB。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、広島県の470級艇が当事者となる審問にアサインしない。
8	富松 潔	福岡県セーリング連盟理事。福岡代表選手の選考には関与していない。報酬を得ていない。選挙で選出されていない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、福岡県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
9	豊原 政則	福岡県セーリング連盟理事。福岡代表選手の選考には関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、福岡県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
10	豊原 政則	鹿児島大学ヨット部OBで年会費を払っている。同ヨット部の現役部員は参加していない。	CoIは無い。
11	山田 佳明	香川県ヨット連盟の理事、選挙で選ばれていない。手当や謝金などを受給したことはない。香川県代表の選考には関与していない。香川県代表選手団のメディカルチェックを行った。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、香川県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
12	山田 佳明	香川県立高松高校ヨット部のOB会員であり、経済的な支援を継続的に行っている。香川県立高松高校の選手が香川県代表選手として大会に参加している(ILCA6少年女子)。なお、同ヨット部やOB会とは雇用関係にはない。	CoIがある。 ILCA6少年女子のフリートにはアサインしない。 当該艇が当事者となる審問にはアサインしない。
13	山田 佳明	香川大学医学部ヨット部のOB会員である。経済的な支援を継続的に行っている。香川大学ヨット部ならびに香川大学医学部ヨット部の部員は本大会に参加していない。また、同OB会の関係者は大会に参加していない。	CoIは無い。
14	藤井 裕文	(公財) 広島県セーリング連盟評議員。選挙で選ばれてはいない。手当や謝金などを受給したことはない。代表選手の選考に関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、広島県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
15	藤井 裕文	成年女子 I L C A 6 の広島県の選手は、私(藤井)が代表に就いているセーリングチームのメンバーである。当該選手に対して、経済的な支援を行ったことがある。	CoIがある。 ILCA6成年女子のフリートにはアサインしない。 当該艇が当事者となる審問にはアサインしない。
16	藤井 裕文	広島大学ヨット部OB会の会員であり、年会費を支払っている。同OB会が経済的にも支援している広島大学ヨット部の部員が参加している。470の沖縄県、スキッパー	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、沖縄県の470級艇が当事者となる審問にアサインしない。
17	米良 格	宮崎県セーリング連盟顧問、宮崎県選手団の選考・支援などには関わっていない。選挙で選ばれてはいない。手当や謝金などを受給したことはない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、宮崎県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
18	真崎 邦彦	佐賀県ヨット連盟所属、佐賀県選手団の選考・支援などには関わっていない。選挙等で選出された役職はなく、報酬も得ていない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、佐賀県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
19	真崎 邦彦	鹿児島大学ヨット部OBで年会費を払っている。 鹿児島大学現役部員、OB等は、今回選手として参加していない。	CoIは無い

20	山本 正樹	石川県セーリング連盟理事、選挙で選ばれてはいない。手当や謝金などを受給したことはない。代表選手の選考に関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、石川県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
21	山本 正樹	同志社大学ヨット部OBで現役部員のエントリーを確認した（成男470滋賀、成女ILCA滋賀、成女SS京都）。ただし、経済的支援その他の支援は間接的にも行っていない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、成男470滋賀、成女ILCA滋賀、成女SS京都の艇が当事者となる審問にアサインしない。
22	中村 敏夫	実業団セーリング連盟九州地区担当、長崎県選手団の選考、支援などには関与していない。選挙等で選出されておらず、現状、世話役になる。報酬はない	CoIは無い。
23	高野 コミコ	福岡圏セーリング連盟理事。福岡県成年女子 ILCA6 の選手は、過去スナイプクラスで複数年ペアで国体に出場していた。キールボートチームでもナショナルおよびワールドチャンピオンチームとして複数回出場しており 関わりは深い、経済的支援は行っていない。当該選手のトレーニングにはかかわっていない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、福岡県成年女子 ILCA6の艇が当事者となる審問にアサインしない。
24	高野 コミコ	福岡大学ヨット部OBで年会費を払っている。 * 成年男子470クラス：大分県の選手2名。 * 成年男子470クラス：佐賀県の選手1名。がエントリーしている。	CoIがある。 470級のフリートにはアサインしない。 当該艇が当事者となる審問にはアサインしない。
25	中村 孝宏	茨城県セーリング連盟理事選挙で選ばれてはいない。会費等は支払いはしていない。茨城県選手団への金銭的・物理的支援等による関わりは無い。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、茨城県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
26	石川 雅之	日本代表のルール・アドバイザーとして合宿・大会等に帯同している。経済的支援は行っていない。 日本代表合宿： 470：茨城、神奈川、鳥取 ILCA7：三重、京都、鳥取、山口、佐賀 ウインド男子：三重、佐賀（iQFOiLとして） SS：東京、佐賀（470として） ILCA 6 成年女子：千葉、福井、岡山 ウインド女子：東京、滋賀、山口、福岡（iQFOiLとして）	CoIがある。 470、SS、ILCA7、ILCA6成年女子のフリートにはアサインしない。 当該艇が当事者となる審問にはアサインしない。
27	石川 雅之	新潟県セーリング連盟の理事。選挙で選ばれてはいない。手当や謝金などを受給したことはない。代表選手の選考に関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、新潟県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
28	古川 裕之	全日本学生ヨット連盟副会長。	CoIは無い
29	古川 裕之	名城大学ヨット部部長であるが、選手への支援は行っていない。名城大学の現役は参加していない	CoIは無い
30	古川 裕之	名古屋大学ヨット部OBであり、OB会費を払っている。名古屋大学の現役は参加していない。	CoIは無い
31	加藤 圭二	岡山県セーリング連盟理事長。選挙で選ばれていない。手当や報酬を受領したことはない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、岡山県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
32	加藤 圭二	成年女子ILCA6の岡山県代表選手のオリンピックキャンペーンを支援している。	CoIがある。 成年女子ILCA6のフリートにはアサインしない。 当該艇が当事者となる審問にはアサインしない。
33	前園 昇	2020年まで日本代表選手のルールアドバイザーを務めていた。	CoIは無い
34	前園 昇	神奈川県連盟理事、同団体のルール委員長。報酬は得ていない。選挙による選出ではない。代表選手選考に関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、神奈川県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
35	高木 紀寿	福岡県セーリング連盟理事、報酬は得ていない。選挙による選出ではない。 代表選手選考に関与していない。	顕著なCoIは無い。 可能な場合は、福岡県の艇が当事者となる審問にアサインしない。
36	間下正司	甲南大学ヨット部OBであり、OB会費を払っている。甲南大学の現役は参加していない。	CoIは無い
37	間下正司	JSAF特別加盟団体のルール副委員長。報酬は得ていない。選挙による選出ではない。	CoIは無い
38	溝口 誠祥	北海道大学ヨット部OB。同ヨット部の現役・OBの参加は確認されなかった。	CoIは無い